

桐生市議会 議会改革調査特別委員会 行政視察報告書

視察都市 東京都品川区（人口：408,071人：令和5年11月1日現在）

視察日時 令和6年1月17日（水）

午前・午後10時00分 ～ 午前・午後11時30分

視察項目 ・議会報告会・意見交換会について

◎視察概要

視察項目 ・ 議会報告会・意見交換会について

（1）説明要旨

◎司会：品川区議会 調査係長 吉田 恭子 様

◎ 渡辺 裕一 議長 より

- 個人的主観ではあるが、現在、世の中にどのように議会が対応していくか、ということテーマにしている。
- 働き方改革なども民間では進んでいるが、行政、議会では遅れがちなのではないかと考えている。
- その一環として、試行的にはあるが、本年1月から1年間、行政と議会が歩調を合わせて、ノーネクタイを職員提案を基にして実践している。
- (市民からは)お叱りをいただくのではないかと考えましたが、実際には、「企業ベースでは、もっとカジュアルだよな」と話題にもなった。
- 今、すべての業種で人材確保が重視されているが、行政、議会も同じであるという話しがミーティングでも出た。
- そのために、「(議会も)イメージが大事だよな」と話し合ってもいる。
- 議会もその担い手確保には、やはりイメージが重要であり、その観点からも議会改革が大事だと、再認識し、取り組んでいる。
- シビックプライドをもって今後も取り組んでいきたいと、考えている。

◎説明：品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長 より

- 品川区議会では平成23年より議会改革の検討会を設置している。
平成27年7月からの第3期からは、議会報告会について検討を始めた。
- この第3期では、議会改革検討会の3つの分科会のうちの一つである「住民参加分科会」において、
平成29年7月からの第4期からは4つの会議体を置き、そのなかの「議会報告会等準備会議」において、
議会報告会の検討を進めてきた。
令和4年からは、名称を「区民と議会の交流会議」と改め、現在まで継続している。

○開催の経緯

- 「区民により開かれた議会」を目指し、平成27年より12回の会議で検討を重ね、平成28年に第1回の議会報告会を開催した。
- 開催目的
- 「区民に区議会を知っていただき、区民の意見を聴き、それを政策に生かすこと」である。

○実施内容

- 第1回

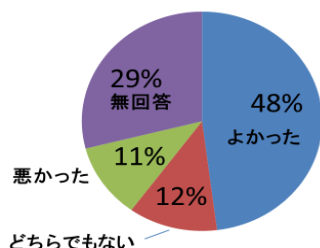
実施内容



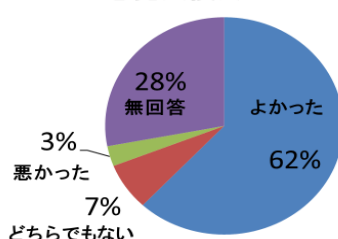
第1回 議会報告会 全議員参加

第1回	(1)日時	平成28年5月31日(火) 18:30~20:30
	(2)会場	品川区立総合区民会館(きゅりあん)7F イベントホール
	(3)概要	①5常任・予特 委員長報告 ②報告に対する質問・回答 ③クイズ ④各テーブルグループワーク「区議会だよりについて」意見交換会 ⑤各テーブルの意見発表
	(4)参加者	143人

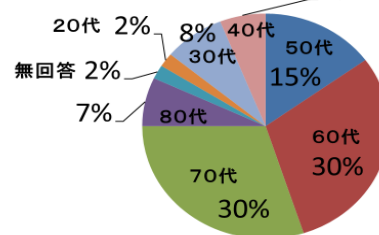
Q報告会全体について



Q意見交換会について



Q年代



- 上記の「クイズ」というのは、「区内の駅の数」や、「議員の平均年齢」などである。
- 参加者は、上記右の円グラフにあるように「50代以上が8割」を占めた。
- 第2回、第3回

第2回～3回 議会報告会 原則として全議員参加



第2回 (1)日時 平成29年5月13日(土) 14:30～16:30
 (2)会場 きゅりあん(品川区立総合区民会館)7F イベントホール
 (3)概要 第1回と同様
 グループワークのテーマ「身近な防災について」
 (4)参加者 65人

第3回 (1)日時 平成30年5月11日(金) 18:30～20:30
 (2)会場 きゅりあん(品川区立総合区民会館)7F イベントホール
 (3)概要 第1回と同様
 グループワークのテーマ「品川の魅力発見について」
 (4)参加者 50人



5

- 第4回

第4回 議会報告会 常任委員会別に開催



令和2年度 常任委員会別に令和2年12月に開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により、区民委員会のみオンラインで実施した。

委員会	開催日時	テーマ	参加者
区民委員会	令和2年12月14日(月) 19:00～20:10	コロナ禍における生活支援など	15人

令和3年度 第4回議会報告会に対面で開催する予定だったものを、令和3年4月から5月にかけて、オンラインで開催した。

委員会	開催日時	テーマ	参加者
建設委員会	令和3年4月19日(月) 19:00～20:15	コロナ禍における避難所の利用について	4人
厚生委員会	令和3年4月21日(水) 19:00～20:30	新型コロナウイルスに関すること	10人
総務委員会	令和3年4月26日(月) 19:00～20:00	品川区の情報発信はこちらから!	9人
文教委員会	令和3年5月15日(土) 10:00～11:30	ICTを活用した学習について	27人

6

- 令和2年度からは、全体ではなく、常任委員会別に開催。
- 直後にコロナ禍となってしまったため、オンラインでの実施とした。
- 委員会ごとの開催としても、合計での参加人数は大きく変化はなかった。
- 令和5年・第5回では、下記のように委員会ごとに「対面」「オンライン」の開催は判断した。掛かった費用は、下記の通り。

第5回 議会報告会① 常任委員会別に開催



第5回 常任委員会別に、対面またはオンラインで開催した。

○対面での開催 会場 品川区役所議会棟本会議場

委員会	開催日時	テーマ	参加者
総務委員会	令和4年4月2日(土) 10:00~11:30	若者の政治参加について	3人
厚生委員会	令和4年4月2日(土) 15:00~16:30	新型コロナウイルス感染症について	5人
建設委員会	令和4年4月7日(木) 19:00~20:15	交通安全対策について	10人



7

第5回 議会報告会② 常任委員会別に開催



○オンラインでの開催

委員会	開催日時	テーマ	参加者
区民委員会	令和4年3月29日(火) 19:00~20:00	住民票・戸籍等窓口サービスの向上について	8人
文教委員会	令和4年4月9日(土) 10:30~12:10	コロナ禍における子供たちの心のケアについて	5人



【オンライン環境整備の費用】*令和4年度
 ・Zoomライセンス 25,300円(年額)
 ・ポケットWi-Fi 本体 27,000円
 ・ポケットWi-Fi通信料 1,466円(月額)

8

- 本年度の第6回からは、すべての委員会で対面開催とした。

第6回 議会報告会① 常任委員会別に開催



常任委員会別に、すべて対面で実施した。

テーマ	開催日時・会場	委員会	参加者
ふるさと納税と区の魅力発信!!	令和5年12月6日(水) 19:00~20:30 屋形船(船清)	総務委員会	4人
魅力再発見!品川区の観光資源を考える	令和5年12月9日(土) 10:00~11:30 品川産業支援交流施設 SHIP	区民委員会	21人
しながわ水族館のリニューアルに向けて	令和5年12月9日(土) 13:30~15:00 しながわ水族館見晴らしルーム	建設委員会	15人
知っておきたい認知症対策!!	令和5年12月10日(日) 14:00~15:30 本会議場	厚生委員会	48人
安心できる子どもたちの放課後を	令和5年12月16日(土) 13:00~14:30 議会棟第一委員会室	文教委員会	16人

【工夫した点】

- ・タイトルを「2023 区民と議会の交流会(議会報告会)」に変更した。
- ・テーマを前面に打ち出して、集客を図った。
- ・少しでも興味を持ってもらえるような会場とした。
- ・議員はラフな服装で区民と意見交換を行った。

など

9

- 名称は、「議会報告会」から「区民と議会の交流会」と変更した。
下記のように、テーマを前面に打ち出して区民周知した。
開催場所も、テーマに沿った場所(例：屋形船、ビジネスビル内など)で開催した。

また、議員も普段着で参加するなどして、区民に親しみをもってもらえるように、という工夫をした委員会もあった。

- ①テーマについて、区の現状や取り組みについて議員から説明。
②グループワーク形式での意見交換
③各グループの発表&質疑応答
上記を概ね90分で開催。全委員会で統一。これは要綱で決まっている。

○開催までの流れ

- ①区民と議会の交流会議にて内容を検討。開催時期などを決定する。
②各委員会委員長に開催依頼をする。
③各委員会で日時、会場、テーマを決める。資料作成や当日の進行の役割分担などを決める。
④当日は、該当する委員会の委員の他に交流会議のメンバーも運営に携わる。
事務局は、4人の担当者が準備段階からサポートをする。開催当日はそれ以外の職員もサポートする。

○区民への周知

- チラシデータを作成し、これを区議会ホームページ、区議会だよりの裏表紙に掲載。
- このチラシを大きくしたポスター×8枚、チラシ×10枚を各議員が掲示&配布。チラシデータを活用して自身のSNSで発信した議員もいた。
- 区としては、区の広報誌、統合ポスター、区公式SNS、ケーブルテレビ、各区施設へのチラシの配布を行った。
- 会場の関係上、人数制限がある場合には事前申し込みとした。
- 託児所や手話通訳が必要な場合なども事前申し込みとした。

品川区議会

2023区民と議会の交流会
(議会報告会)

どなたでも参加できます
参加無料

～皆さまのご意見をお聞かせください～

ふるさと納税と区の魅力発信!!

日時 12月6日(水) 19:00～20:30 **要申込**

会場 屋形船 (船着:北品川1-16-8)

申込開始 11月21日(火)～

申込人数 先着20名

主催 総務委員会

※出航はしません。また、飲食の提供もありません。

魅力再発見! 品川区の観光資源を考える

日時 12月9日(土) 10:00～11:30 **要申込**

会場 品川産業支援交流施設 SHIP (北品川5-5-15 大崎プライトコア4階)

申込開始 11月21日(火)～

申込人数 先着20名

主催 区民委員会

知っておきたい認知症対策!!

日時 12月10日(日) 14:00～15:30 **直接会場へ**

会場 本会議場 (区役所議会棟5階)

主催 厚生委員会

※区役所議会棟3階の入口からお入りください。

しながわ水族館のリニューアルに向けて

日時 12月9日(土) 13:30～15:00 **要申込**

会場 しながわ水族館 見晴らしルーム (勝島3-2-1 しながわ区民公園内)

申込開始 11月21日(火)～

申込人数 先着20名

主催 建設委員会

安心できる子どもたちの放課後を

日時 12月16日(土) 13:00～14:30 **直接会場へ**

会場 区議会第一委員会室 (区役所議会棟6階)

主催 文教委員会

※区役所議会棟2階の入口からお入りください。

申込方法など詳しくはホームページをご覧ください。

申込み・問い合わせ

品川区議会事務局
広町2-1-36
電話 03-5742-6808
FAX 03-5742-6895
メール: kugikai@city.shinagawa.tokyo.jp
当日の問い合わせ先: 090-3137-8703

詳しくはこちら

区議会ホームページ

○手話通訳・託児(1歳～就学前)は各開催日4日前までにお申し込みください。

○開催例

●総務委員会：「ふるさと納税と区の魅力発信!!」

「9万円以上のふるさと納税で屋形船の周遊体験」というものがあったので、それを参考に屋形船で開催。

出航はしていないが、雰囲気は味わっていただけたと考える。

参加者4名と少なかったのは、乗船場所が離れていたためと思われる。



●区民委員会：「魅力再発見！品川区の観光資源を考える!!」

JR 駅に程近い新しいオフィスビルで開催。

21人の参加者を4グループに分け、それぞれのグループに議員が入り、各グループで「品川巡り1日ツアー」を検討した。

飲み屋の常連同士で誘い合って参加した方々もあった。

若い参加者も多く、にぎやかな回となった。

●建設委員会：「しながわ水族館のリニューアルに向けて」

15名の参加者には、小中学生もあった。

「水族館で釣りがしたい」などのユニークな意見も出た。



●厚生委員会：「知っておきたい認知症対策!!」

当日受付にしたところ、48名の来場者があり、資料追加、グループ分けの仕切りなどで少々混乱もあったが、区民の関心の高さがよく分かった。



●文教委員会：「安心できる子どもたちの放課後を」

16名の参加者。

区内の子どもの居場所についてディスカッションした。



○品川女子学院との意見交換会

- 品川女子学院は、区内にある中高一貫校。
- 平成28年度より年1回、放課後に議員が訪れ中等部1年生と意見交換を行っている。
- テーマは生徒が総合学習の一環として、身の回りの課題についてクラスで調べたこと。その時代、地域を反映している。
- 意見交換会には、各クラス数人の代表者が参加。
 - ①生徒が調べたことを発表。タブレットを使用して調査している。
 - ②クラスごとのグループに議員も参加、発表内容について話し合う。
 - ③感想も含め、生徒、議員の双方から報告。
 - 生徒からの報告には、「議員の堅いイメージが変わった」などの意見が多かった。

品川女子学院との意見交換会 ①

会場 品川女子学院



第1回 (1)日時 平成28年11月21日(月) 16:00~17:30
 (2)テーマ 地域課題の解決に向けて
 ①駆け込み乗車を減らす方法を考える ②公園の安全性について
 ③信号のバリアフリーについて ④飼えなくなったペットをどうするか
 ⑤駅周辺での受動喫煙問題について
 (3)参加者 中等部生徒14人 住民参加分科会所属議員13人

第2回 (1)日時 平成29年11月13日(月) 16:00~17:30
 (2)テーマ 地域課題の解決に向けて
 ①地域行事 ②墓継承問題
 ③かさ忘れ防止 ④トイレがすぐみつからない
 ⑤地域に根付いた防犯対策 ⑥1円が足りない問題~小銭を使わずに買い物
 (3)参加者 中等部生徒23人 議会報告会等準備会議所属議員12人

第3回 (1)日時 平成30年11月15日(木) 16:00~17:30
 (2)テーマ 地域課題の解決に向けて
 ①現実(いま)のち未来(さき) → 北品川の歴史
 ②中山戦隊 箸レンジャー → 箸の大切さ
 ③行列のできるアレルギー相談所 → 食物アレルギーを持つ人が暮らしやすい街
 ④地域のcircleを広げるために!! ~ヒリホッパ~ → 孤立死を未然に防ぐ
 ⑤にやめんなよ! 品川社・カブ → 江戸野菜の品川社・カブの知名度アップ
 ⑥そうだ! 空き家へ行こう → 空き家問題解決
 (3)参加者 中等部生徒24人・議会報告会等準備会議所属議員など12人

第4回 (1)日時 令和元年11月21日(木) 16:00~17:30
 (2)テーマ 地域課題の解決に向けて
 ①Youは何しに回覧版! ②みんなの知らない選挙の世界
 ③五輪まる見え! ④落書きなくして街汚さず。
 ⑤スマホはディナーのあとで~G組の歩きスマホの謎はいかが~
 (3)参加者 中等部生徒11人・議会報告会等準備会議所属議員など14人

第5回 (1)日時 令和2年11月19日(木) 16:00~17:30
 (2)テーマ 地域課題の解決に向けて
 ①はじめての満員電車 ②あつまれ!勉強の森
 ③鍵はアナログ?それともデジタル?/鍵の紛失を防ごう!
 ④荷物警察~あなたの荷物を調査します~
 ⑤大人も知らない自己紹介~君の名はなんて言わせない~
 (3)参加者 中等部生徒15人・議会報告会等準備会議所属議員12人

第6回	(1) 日時	令和3年11月19日(金) 16:00~17:30
	(2) テーマ	課題の解決に向けて ①有機農業はなぜ広がらないのか ②ジビエについて ③農業の安全性について ④フードロスについて ⑤再生可能・自然エネルギーについて ⑥野菜の生産と消費について
(3) 参加者	中等部生徒27人・議会報告会等準備会議所属議員13人	
第7回	(1) 日時	令和4年11月18日(金) 16:00~17:30
	(2) テーマ	課題の解決に向けて ①行列のできるお荷物相談所! ②となりのネムコ ③コミュカ向上委員会~委員に入ってくれたあなたはもう最高~ ④知っておいて損はない!~日光被曝について学ぼう~ ⑤スマホを使っただけなのに
(3) 参加者	中等部生徒11人・区民と議会の交流会議所属議員13人	
第8回	(1) 日時	令和5年11月20日(月) 16:00~17:30
	(2) テーマ	課題の解決に向けて ①排水による影響、種類や対策について ②君はこれで完璧な獣害マスター ③生産と消費の果てまでイッテQ ④フードロスリベンジャーズ ⑤IE発電所までイッテQ ⑥有機農業は意外とあなたのそばにある?!
(3) 参加者	中等部生徒21人・区民と議会の交流会議所属議員など12人	

- この他に、単発開催ではあるが、「高齢者クラブとの意見交換会」「学校地域コーディネータとの意見交換会」も開催したことがある。

高齢者クラブとの意見交換会

- (1) 日時 令和元年12月18日(水) 10:00~11:45
 (2) 会場 品川区役所議会棟
 (3) テーマ 高齢者クラブの課題と今後の活動について
 (4) 概要 ①議場・正副議長室・正副議長応接室見学
 ②議会棟委員会室で班に分かれて意見交換
 ③本会議場で各班の代表者1人が意見発表
 (5) 参加者 高齢者クラブ役員17人 議員23人

学校地域コーディネータとの意見交換会

- (1) 日時 令和3年12月10日(金) 10:00~11:30
 (2) 会場 品川区役所議会棟
 (3) テーマ 学校地域コーディネータの現状と課題について
 (4) 概要 ①記念写真撮影
 ②議会棟委員会室で班に分かれて意見交換
 ③本会議場で各班の代表者1人が意見発表
 (5) 参加者 学校地域コーディネータ8人 議員16人

- 令和2年より委員会ごとの報告会とした

(2) 主な質疑応答

①北川委員

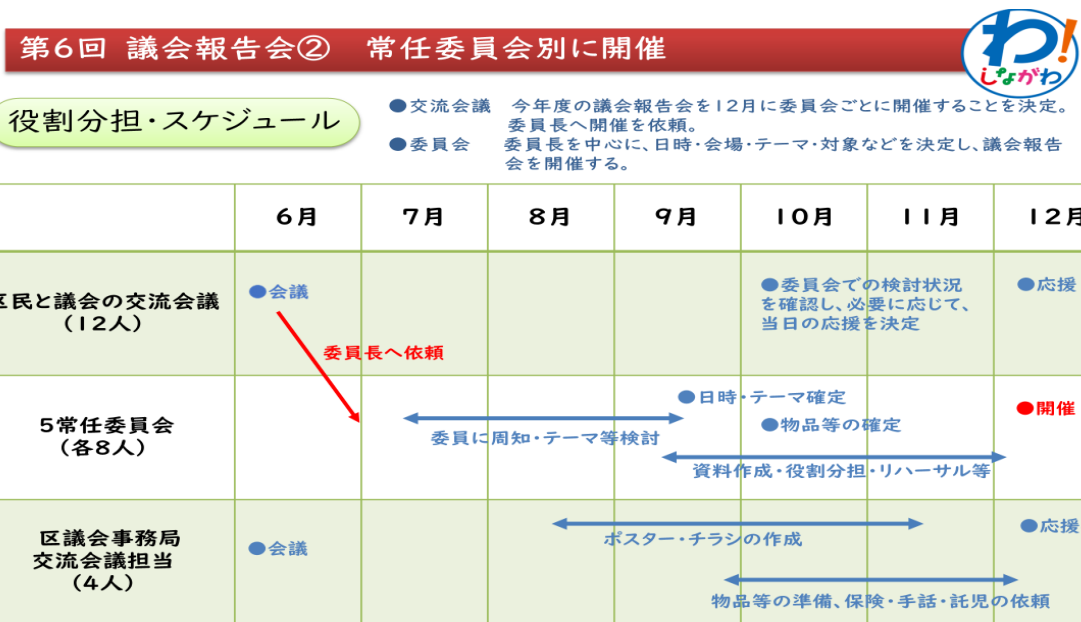
品川区議会では、議会基本条例は？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長
 ございません。

①北川委員

報告会開催までのスケジュールは？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長



※当日は、常任委員会の担当書記も応援で参加。

スケジュールについては、本年度の場合、5月に交流会のメンバーを決めて、6月から会議に入り、そこから委員会におろして、というスケジュール感なので、どうしても(開催は)年末になってしまう。

区議会の要綱のなかで「年1回」としてある(=毎定例会ごとではない)。

①北川委員

開催当日のスケジュールは？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

現在は、大まかな次第と「90分目途で」ということが決まっている。

そのなかで、委員会ごとに進行している。

内容的には、「定例会の報告」はやっていない。

所管事務調査や、委員会のテーマについて議員が10～15分程度説明し、そのことについて意見交換する。

各委員会の所管事務調査の事項は、各委員会が2～3個持っている。

◎園田副委員長

議会基本条例に位置付けられていないということは、議員が自主的にやっているということかと思うが、事務局はどこまで関わっているのか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

事務局は、サポートに徹している。会議自体の進行は議員が行う。

会場準備や当日の資料も議員が担当している。

事務局は、会場が決まれば、その会場手配などは行う。

また、当日の会場設営や道案内などは議員と一緒にを行う。

◎園田副委員長

個人の意見の主張に偏りがちな議員がいた場合の対処は？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

委員長と交流会のリーダーが調整するようにしている。

要綱のなかにも、「議員個人の意見を述べてはならない」と明示してある。

しかし、会の趣旨や目的について、認識に(議員ごとに)温度差があるので、

議員間でよく話し合い、「全議員が共通した認識を持たなくてはならない」と

いう点は、課題として挙がっている。

◎園田副委員長

来てくださった参加者が個人の見解の主張を続けた場合などの対応は？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

「テーマ以外の発言はお控えください」などというような形で、やんわりとご注意申し上げるようにしている。

他の区民の方からも、ストップがかかることもある。

個人の発言時間に制限などはない。

議員がファシリテーターとして、発言していない方に「意見ございませんか？」

などと采配をするようにしている。

◎田島委員

交流会議の区民の人数はどのように行っているのか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

議会改革の会議が四つに分かれている。

この会議は、議員のみによって構成されている。

よって、ここに区民は入っていない。

◎田島委員

オンライン会議で質疑があったときの対応はどのようにしたのか？

同時に質問が重なるなどの問題はなかったか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

「Zoom」でやっていたので、当初、全員ミュート状態にしており、
発言希望者のなかから委員長が指名する形でやっていた。

⑤飯島委員

グループワークをしてファシリテーターを立ててというやり方は毎回この
ようにしているのか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

今のところは、それで定着しつつある。

⑤飯島委員

参加者が4人のときもあったようだが、そのときはどのように？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

そのときは、(参加者)2対(議員)2でグループ分けをした。

議員となるべく話がしたいという参加者もいらっしやる。

(少人数でも)グループ分けした方が一人ひとりの発言時間は長くできるので。
基本的に(運営方法は)委員会に任せているので、「絶対にこのやり方でやら
なくてはいけない」ということではない。

全員で1グループにしてやっていただいても構わない。

⑥近藤委員長

当初は、議員全員参加で開催だったものが、4回目から常任委員会別での開催。
コロナ禍以外にもそのようにした原因はあったのだろうか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

議員全員となると、それだけで40名。それに参加者が100名のような場合を
想定すると、開催場所の確保が難しく、当日の交通整理などの仕切りも大変
だった。

また、全体で開催していて参加者数が減少したということもあった。

そのタイミングで、議員が視察で他の自治体に行き、視察先の事例を参考に
して、「各委員会別に実施してみてもは」という意見が出て形式を変えたという
経緯である。

⑥近藤委員長

委員会別に開催するようにして、参加者人数を(多くなりすぎないように)
区切って開催しているという意味もあるのだろうか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

会場の都合で「〇〇名まで」と、うたってはいるが実際に(来場者を)断った
ことはない。

参加希望者数とこちらで想定している人数はほぼ合っている。

◎園田副委員長

グループ分けをして出た意見を基にして、当局に提案などして、実際に当局が変わったなどの事例はあるだろうか？

また、高齢者クラブなどとの意見交換会もされているが、このような（区民）団体との開催のときの対象は、どのように決めているのか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

（参加者から出た意見の）フィードバックは、各議員が当局に働きかけたり、自身の政策として参考にしたりということはある。

具体的に実現したという事例は今のところない。

参加団体については、「区民と議会の交流会議」のなかで区と関連の深い各種団体を候補に挙げて、相手も受け入れる体制があって、スケジュールが合致したところからやっている。

◎飯島委員

品川女子学院との意見交換会は、どのような経緯で始まったのか？

また、この交換会は議員にもいい刺激になっているのだろうか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

品川女子学院の理事の方と議員が知りあい、そこから始まった。

他の学校も検討はしているが、相手側もあることなので、まずは、品川女子学院との意見交換会を継続するようにしている。

議員のアンケートでは、

「普段自分が話を聞く層とは違う、学生と対話することで勉強になった」

「相手が女子中学生なので、意見を引き出すためのファシリテーターとしての力量を上げなくてはと感じた」

という意見があった。

◎北川委員

所管事務調査は、1年間で2、3項目を行っているのか？

それは、どのような着地点を目指したものなのか？

例えば、委員会として「区長に対して要望書を出す」または、「条例化する」など、どのような目途をもつてのものか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

所管事務調査から（要望などを出して）区長の対応を求めたことはない。

区民の意見を訊いて、次の予算にどこまで生かすか、を考えるとこの感じ。

常任委員会としての予算要望はしていない。会派からの予算要望のなかには、出てきたりはする。あくまでも報告ベースで行っている。

◎園田副委員長

現在は委員会別で開催されているが、議員全員での開催は？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

議員のアンケートのなかではそのような意見もあったが、交流会のメンバーの中からは、そのような意見はない。

全議員参加となると、説明も長くなって時間もかかってしまい、区民の方々は、説明を聞いている段階で飽きてしまうのかと。

◎近藤委員長

委員会ごとの開催で、個々の議員の活動と区別がつかなくなったりはしないか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

「委員会ごとに開催」というのは、あくまで議会改革の一つである「区民と議会の交流会議」のなかで決めており、それを各委員会におろしている感じ。

◎飯島委員

品川女子学院での交流会テーマは、当日開示されるのだろうか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

総合学習の一環としてやっておられるので、事前に(議会側に)教えていただいている。

このテーマについて、子どもたちは文化祭で発表もしている。

それを議員が見に行くこともある。見に行けないときには、事務局が写真を撮るなどして議員に周知し、議員各自で交流会前に事前学習をしてもらう。

1年生でそのように研究し、2年生では民間企業などとタイアップして、最終的に商品化したりもする。

そのような活動の一環として、議員との交流会があり、学園もその活動を大切にしている。

◎北川委員

ICT化については、どのように進めてこられたか？

①品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

タブレットは全議員が持っている。

Wi-Fi もセルラー(データ一定容量制限有)も利用可能。

議会費で各議員に貸与している。当局も課長以上は持っている。

持ち帰りも可能だが、運用の規定はある。アプリを入れるときは申請と許可が必要。

◎田島委員

品川女子学院の生徒さんとの交流会となると、年齢の差が大きく、ファシリテーターを難しく感じる議員もいるのではないかと感じる。グループの組み合わせなどは議会の方で考えるのか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

各グループに複数の議員が入るようにしてあり、メンバーの組み合わせは、交流会議のリーダーが組み合わせを配慮して決めている。

◎園田副委員長

区民だよりを拝見すると、「議員研修会」を開催されているが、これは議会費で年に何回ほどやられているのか？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

年に2～3回。予算40万円ではあるが、そんなに使ったことはない。今年度2回。開催のテーマは、議長提案や議運のなかで決めている。

◎北川委員

各委員会での委員間討議、また反問権は？

④品川区議会 事務局：大澤 幸代 事務局長

委員間討議はあるが、反問権は事例がない。今後検討しましょう、で終わっている。

◎「しながわ防災体験館」視察

※当初の予定になかった視察内容だが、時間に余裕があり、品川区のご厚意で視察させていただいた(品川区役所内)。

しながわ防災体験館

更新日：令和5年7月21日

「しながわ防災体験館」は東日本大震災の教訓などを踏まえ、災害から生き延びることを目的として、災害時の正しい知識や技術の習得と防災意識の向上が図れるよう、防災センター2階を全面的に改修した施設です。

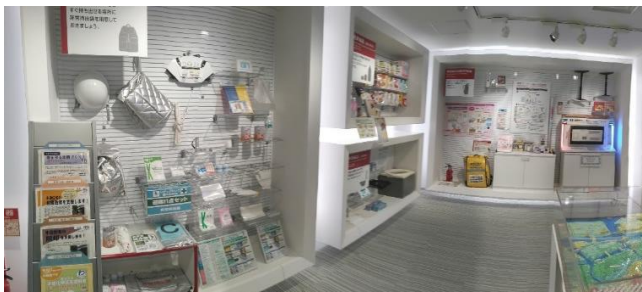
当施設は、より多くの区民の皆さまに利用していただけるよう日曜日も開館し、日本語のほか、英語、中国語、韓国語と多言語にも対応しています。

各コーナーでは、タッチパネル式のモニターにて2分程度の体験内容のダイジェスト紹介映像の視聴と、おさらいのQ&Aクイズを行うことができます。

また、VRによるバーチャル空間で災害を体験することができます。



場所	品川区役所 広町2-1-36 防災センター2階
電話	03-5742-9098（受付）
交通	JR線・東急線・りんかい線大井町駅徒歩8分 東急大井町線下神明駅徒歩5分 [地図]
開館時間	午前9時～午後5時
休館日	月曜日・土曜日・祝日・年末年始



地震に対する備え 見本

命を守る空間づくり！

品川シェルター
の設置を支援します。

区では、住宅などの耐震化に対し、さまざまな支援策を実施しています。その一つとして、高齢者世帯などを対象に、命を守る備えとなる品川シェルターの設置を支援しています。

品川シェルターは、品川区が大学、区内工務店と共同開発したものです。格子状の木材を組み立てて設置するため、基礎の補強工事が不要など、費用が安く、工期も短く、引越しの必要もありません。

「このままでいいとあきらめてはいませんか？」

品川シェルターなら

- 少ない費用負担 区の助成金で費用負担を少なく
- 引越しいらず 工期は2～3日。最ながら工事です

命を守る空間を確保 いつものお部屋を安全にできます

お問合せ先
品川区役所 建設課 防災係 副産化促進班
〒108-8719 品川区広町2-1-36
TEL:03-5742-6634
FAX:03-5742-6898



◎視察成果による当局への提言または要望等

品川区の議会報告会は、年一回ペースでの開催である。令和2年度からは、全議員参加での開催方法を変更し、各常任委員会での開催としている。事前のテーマ検討、資料やポスターの作成なども各委員長を中心に委員会ごとに行われている。

桐生市の議会報告会も、議員全員での報告会にとらわれず、臨機応変に委員会別での開催も検討の余地があると思われる。

「できるだけ区民が参加しやすい報告会にしたい」という工夫も随所に見られ、非常に参考になった。

例えば、「議会報告会」の名称を、堅苦しさのない「2023区民と議会の交流会(議会報告会)」と変更している。

また、区民の興味関心を引く具体的でイメージしやすいテーマを事前に決定し、積極的に周知、集客を図っている。例としては、①「ふるさと納税と区の魅力発信!!」②「しながわ水族館のリニューアルに向けて」③「知っておきたい認知症対策!!」などである。

同時に、テーマに沿った開催場所の設定もしている。上記①は、屋形船での開催。③は、水族館の見晴らしルームなどを活用して行っている。

開催当日、議員は、あえてラフな格好で区民と意見交換している。また、議員に関するクイズを入れるなどもしている。これらは、参加しやすい雰囲気づくり、「議会を身近に感じてもらおう」、という配慮からだそうである。

自由闊達な意見交換を実現するために、「議員個人の意見を述べてはならないが、意見交換で個々の意見を求められた際にはこの限りではない」としている。

意見交換の対象も幅広い。品川女子学院との定期的な意見交換会や、高齢者クラブ、学校地域コーディネータなどの各種団体との意見交換会の実施した実績がある。

品川女子学院との意見交換会は、平成28年度から「地域課題の解決に向けて」をテーマとし、継続的に実施している。学生も前もって話し合いをして意見を出し合い、そのなかから選抜された課題をもって参加している。議員がファシリテーターを担当し、4~6人のチームに分けて、話し合いながら意見をまとめ、発表をする方法を採用している。

桐生市としても、市議会と学校や教育委員会との更なる信頼関係を構築し、学生との意見交換の機会を増やせるようにするべきである。

また、より多くの団体を視野に入れた意見交換会の開催も、志向するべきである。

意見交換会では、議場、正副議長室および応接室の見学も行ったとのこと。当市でも新庁舎ができたならば、ぜひ、取り入れるべきであると考えている。